

吹田市子供の生活状況調査報告書 抜粋

I 市民アンケート調査の概要

1. 調査目的

吹田市における子供の貧困対策を推進し、貧困の連鎖を防ぐための実効性の高い施策を展開するための「第2次吹田市子供の夢・未来応援施策基本方針」を策定するにあたり、本市における子供の生活状況や貧困の実態を包括的に把握し、計画策定の基礎資料とするため調査を実施した。

2. 調査設計

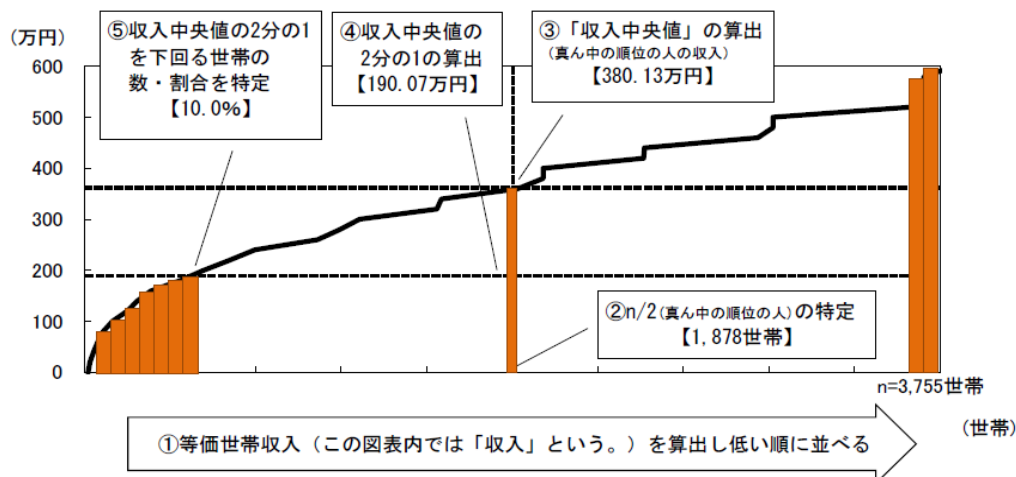
①調査対象	<ul style="list-style-type: none"> 吹田市内に居住する小学5年生（2011年4月2日～2012年4月1日生まれ）の児童全数とその保護者 吹田市内に居住する中学2年生（2008年4月2日～2009年4月1日生まれ）の生徒全数とその保護者 吹田市内に居住する5歳児（2016年4月2日～2017年4月1日生まれ）を小学校区、性別で層化抽出した1,000人の保護者
②調査方法	郵送により調査票を配付、郵送またはインターネットにより回答
③調査期間	令和4年6月20日～7月6日 ※回答の集計は、令和4年7月26日到着分までを含む。

6. 世帯収入額と世帯人数に基づく等価世帯収入

等価世帯収入の算出方法

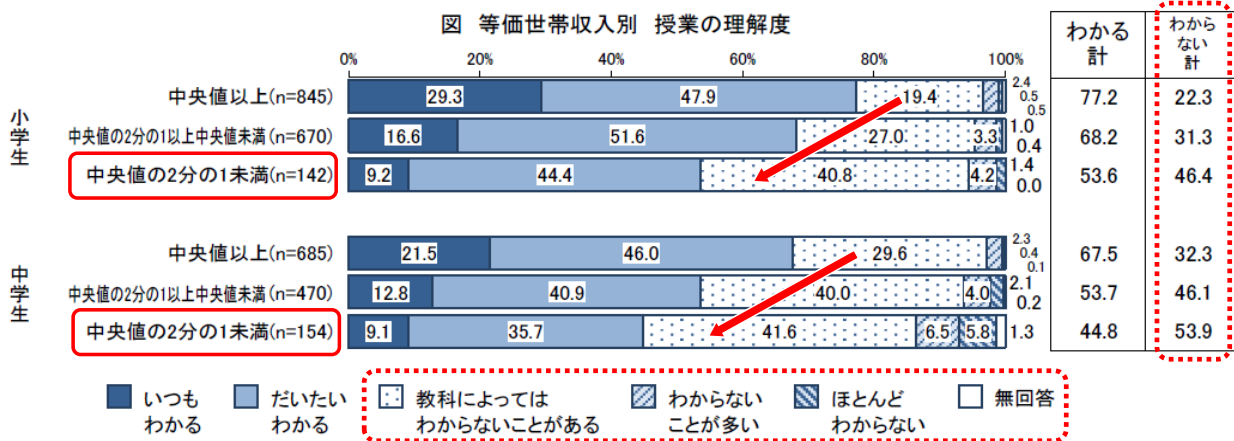
- 年間収入に関する回答の各選択肢の中央値をその世帯の収入の値とする（例えば、「50万円未満」であれば25万円、「50～100万円未満」であれば75万円とする。なお、「1000万円以上」は1050万円とする。）
- 上記の値を家族の人数の平方根をとったもので割る。
- 上記の方法で算出した値（等価世帯収入）の中央値を求め、さらに、その50%未満であるか否かで分類する。

図 等価世帯収入の区分分けのイメージ



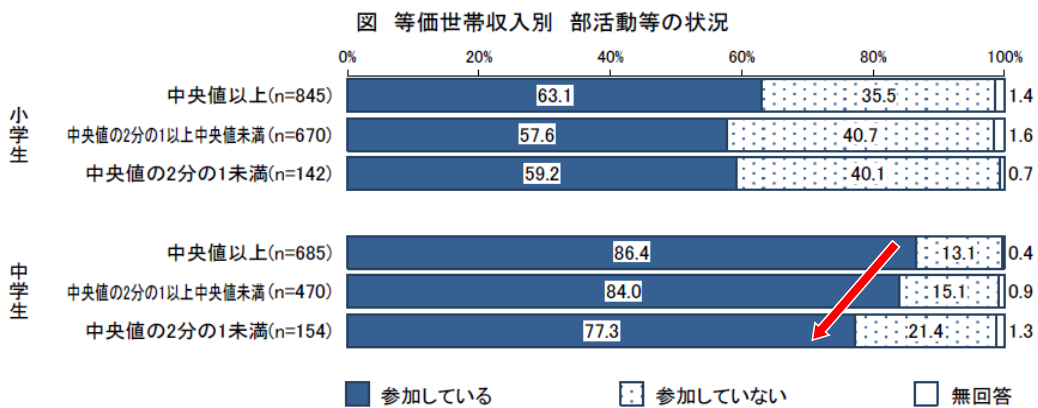
(4) 授業の理解度

小中学生 問5 あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。(あてはまるもの1つに○)



(8) 部活動等の状況

小中学生 問9 あなたは、地域のスポーツクラブや文化クラブ、学校の部活動に参加していますか。(あてはまるもの1つに○)



(6) 経済的な理由で控えたりあきらめたりした経験

小中学生保護者 問 25	あなたの世帯では、過去1年の間に、経済的な理由で、次のような経験をされたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)
5歳児保護者 問 24	

図 等価世帯収入別 経済的な理由で控えたりあきらめたりした経験

